



一般社団法人

日本家族看護学会 第30回学術集会

2023.9.9(土)~10(日)



OSAKA UNIVERSITY

Live Locally, Grow Globally



Dyadic Approach / もうひとつのいえづくり

学術集会長

山崎あけみ

大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻 教授

会場

大阪大学吹田キャンパス

コンベンションセンター・保健学科棟

演題募集期間

2023年2月6日(月)~4月28日(金) 正午

事前参加登録期間

2023年2月6日(月)~7月31日(月)



学術集會事務局

大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻
小児家族看護学教室
565-0871 吹田市山田丘1-7

運営事務局

株式会社ユピア
456-0005 名古屋市熱田区池内町3-21
メール jarfn30@yupia.net



学術集會 HP

<https://jarfn30.yupia.net/>



現地開催プログラム

メイン会場のみ一方向オンライン配信予定

■ 特別講演

こどもたちがつくるまち・西成

村上 靖彦 氏 (大阪大学大学院人間科学研究科教授)

■ 教育講演

家族療法から学ぶかわりのコツ

東 豊 氏 (龍谷大学心理学部教授)

遺伝と家族

酒井 規夫 氏 (大阪大学大学院医学系研究科教授)

■ 理事会企画 (30周年記念シンポジウム)・委員会企画・交流集会・一般演題分科会 など

(一部 現地開催後 オンデマンド配信)

■ シンポジウム I

家族内の関係性をめぐる研究方法を探る

- 研究デザインとデータ収集の工夫から学ぶ

■ シンポジウム II

もうひとつのいづくり から見えてくる家族看護のいま

■ 事例検討会

専門看護師がファシリテーターとなり、家族看護の事例検討を2ケース予定しています。参加者の事前申し込みを春から致します。詳細は学術集会HPをご覧ください。

オンデマンド配信プログラム



■ 国際的・学際的なオンデマンド講義 (英語の講義は翻訳字幕をつけて公開致します)

フィンランド発! 対話型家族支援法

“Let's Talk about Children”

Dr. Tytti Solantaus

(児童精神科医・家族療法家、フィンランド国立健康福祉研究所 名誉教授)

さまざまな場で家族を測定する:

What measurement do we need?

Dr. Kathleen J. Sawin

(Children's Wisconsin, Nurse Scientist
ウィスコンシン大学ミルウォーキー校看護学部 名誉教授)

全国家族調査 (NFRJ) からみた日本の家族

田淵 六郎 氏

(上智大学総合人間科学部社会学科教授 日本家族社会学会NFRJ委員会 副委員長)

家族法 親子関係に焦点をあてて

床谷 文雄 氏

(奈良大学文学部教授 大阪大学大学院国際公共政策研究科名誉教授)

文化を越境する家族看護 - 新生児NPの視点から

エクランド 源 稚子 氏

(Pediatrics Medical Group of Tennessee 新生児専門NP)

市民公開講座

家で幸せに生きるための最高のケアとは

藤野 泰平 氏 (みんなのかかりつけ訪問看護ステーション 代表取締役)

学術集会ホームページから会期中 どなたでも無料でご視聴頂けます

- 開催方法 -

- 参加費 -

現地開催 + オンデマンド

共催：大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻

後援：大阪府看護協会

※ 開催方法・テーマ等 予定であり変更となる可能性があります

	事前参加	当日参加
会 員	9,000 円	10,000 円
非会員	10,000 円	11,000 円
学生 (院生を除く)	1,000 円	2,000 円

学術集会ホームページで詳細をご確認の上、期間内にご登録ください。

<https://jarfn30.yupia.net/>



ぜひ SNS も
フォローしてください!
(どちらもアカウント名は jarfn30 です)

◀ Instagram Twitter ▶

